

## 航空特殊無線技士試験問題

(注) 解答は、答えとして正しいと判断したものを一つだけ選び、答案用紙の答欄に正しく記入（マーク）すること。

法規 12問 } 24問 1時間  
無線工学 12問

### 法 規

〔1〕 無線局の無線設備の変更の工事の許可を受けた免許人は、総務省令で定める場合を除き、どのような手続をとった後でなければ、許可に係る無線設備を運用してはならないか。次のうちから選べ。

- 1 当該工事の結果が許可の内容に適合している旨を総務大臣に届け出た後
- 2 総務大臣に運用開始の期日を届け出た後
- 3 総務大臣の検査を受け、当該工事の結果が許可の内容に適合していると認められた後
- 4 工事が完了した後、その運用について総務大臣の許可を受けた後

〔2〕 次の記述は、航空機局等の条件を述べたものである。電波法施行規則の規定に照らし、 内に入るべき字句を下の番号から選べ。

航空機局及び航空機地球局（航空機の安全運航又は正常運航に関する通信を行わないものを除く。）の受信設備は、なるべく、航空機の  によって妨害を受けないような箇所に設置されていなければならない。

- 1 機械的雑音
- 2 振動
- 3 衝撃
- 4 電氣的雑音

〔3〕 無線従事者は、免許証を失ったためにその再交付を受けた後、失った免許証を発見したときは、発見した日から何日以内にその免許証を総務大臣に返納しなければならないか。次のうちから選べ。

- 1 7日
- 2 14日
- 3 10日
- 4 30日

〔4〕 無線局の免許人が電波法又は電波法に基づく命令に違反したときに総務大臣が行うことができる処分はどれか。次のうちから選べ。

- 1 期間を定めて行う電波の型式の制限
- 2 送信空中線の撤去の命令
- 3 期間を定めて行う通信の相手方又は通信事項の制限
- 4 期間を定めて行う周波数の制限

〔5〕 総務大臣が無線局に対して臨時に電波の発射の停止を命ずることができるのはどの場合か。次のうちから選べ。

- 1 無線局の発射する電波の質が総務省令で定めるものに適合していないと認めるとき。
- 2 免許状に記載された空中線電力の範囲を超えて無線局を運用していると認めるとき。
- 3 無線局の発射する電波が他の無線局の通信に混信を与えていると認めるとき。
- 4 運用の停止を命じた無線局を運用していると認めるとき。

〔6〕 無線局の免許人は、無線従事者を選任し、又は解任したときは、どうしなければならないか。次のうちから選べ。

- 1 1箇月以内にその旨を総務大臣に報告する。
- 2 遅滞なく、その旨を総務大臣に届け出る。
- 3 速やかに総務大臣の承認を受ける。
- 4 2週間以内にその旨を総務大臣に届け出る。

# 航空特殊無線技士試験問題

## 法 規

〔7〕 一般通信方法における無線通信の原則として無線局運用規則に定める事項に該当するものはどれか。次のうちから選べ。

- 1 無線通信は、長時間継続して行ってはならない。
- 2 必要のない無線通信は、これを行ってはいけない。
- 3 無線通信は、正確に行うものとし、通信上の誤りを知ったときは、通報の送信後、訂正箇所を通知しなければならない。
- 4 無線通信における通報の送信は、試験電波を发射した後でなければ行ってはならない。

〔8〕 次の記述は、航空機局の運用について述べたものである。□内に入れるべき字句を下の番号から選べ。

航空機局の運用は、その航空機の□に限る。ただし、受信装置のみを運用するとき、電波法第52条各号に掲げる通信を行うとき、その他総務省令で定める場合は、この限りでない。

- 1 航行中及び航行の準備中
- 2 離陸時及び着陸時
- 3 航行中
- 4 整備中

〔9〕 無線電話通信において、応答に際して直ちに通報を受信することができない事由があるときに応答事項の次に送信することになっている事項はどれか。次のうちから選べ。

- 1 「お待ちください」及び通報を受信することができない理由
- 2 「どうぞ」及び通報を受信することができない理由
- 3 「お待ちください」及び分で表す概略の待つべき時間
- 4 「どうぞ」及び分で表す概略の待つべき時間

〔10〕 無線電話通信において、無線局は、自局に対する呼出しを受信した場合に、呼出局の呼出符号又は呼出名称が不確実であるときは、どうしなければならないか。次のうちから選べ。

- 1 応答事項のうち相手局の呼出符号又は呼出名称を省略して、直ちに応答する。
- 2 応答事項のうち相手局の呼出符号又は呼出名称の代わりに「誰かこちらを呼びましたか」を使用して、直ちに応答する。
- 3 応答事項のうち相手局の呼出符号又は呼出名称の代わりに「貴局名は、何ですか」を使用して、直ちに応答する。
- 4 呼出局の呼出符号又は呼出名称が確実に判明するまで応答しない。

〔11〕 ノータムに関する通信の優先順位はどのように定められているか。無線局運用規則の規定に照らし、次のうちから選べ。

- 1 航空機の安全運航に関する通信に次いでその順位を適宜に選ぶことができる。
- 2 航空機の正常運航に関する通信に次いでその順位を適宜に選ぶことができる。
- 3 緊急の度に応じ、遭難通信に次いでその順位を適宜に選ぶことができる。
- 4 緊急の度に応じ、緊急通信に次いでその順位を適宜に選ぶことができる。

〔12〕 航空機の遭難に係る遭難通報に対し応答した航空機局はどうしなければならないか。次のうちから選べ。

- 1 直ちに当該遭難通報を航空交通管制の機関に通報する。
- 2 救助上適当と認められる無線局に対し、当該遭難通報の送信を要求する。
- 3 付近を航行中の航空機に遭難の状況を通知する。
- 4 直ちに遭難に係る航空機を運行する者に遭難の状況を通知する。